

the most beautiful
villages
in japan

松崎町は「日本で最も
美しい村」連合に加盟
しています。



広報

まつざき

2014
(平成26年)

11
No.606



石部の棚田で脱穀作業 (10/17)

松崎高校と東部特別支援学校伊豆松崎分校の生徒が脱穀作業を行い、棚田の保全活動に協力しました。



第14回市町対抗駅伝大会の様子



しずおか市町対抗駅伝

松崎町代表チーム 登録選手決定!

12月6日(土)10時スタート
みんなで応援しましょう!

県内35市町39チームおよび会津若松市のゲストチームが参加する第15回記念静岡県市町対抗駅伝競走大会が12月6日(土)、静岡県庁から草薙陸上競技場までの11区間42・195kmのコースで行われます。このほど、大会に参加する松崎町チームの登録選手が決定しました。

今年も約半年間、熱心な練習を重ねています。松崎町民の代表として、懸命にタスキをつなぐ選手たちに練習、本番とも皆様のご声援をお願いします。

【問合せ】
教育委員会(42) 3971

コーチ 監督



高見武彦さん
(アドホックヤマダ)
-道部-



土屋武彦さん
(松崎中教諭)
-桜田-

第4区一般(女子)



山本佳穂さん
(浜松医科大2年)
-中村-



関まどかさん
(松崎十字の園)
-雲見-

第3区小学生(女子)



山田采礼さん
(松崎小6年)
-桜田-



矢野瑞葵さん
(松崎小6年)
-桜田-

第2区小学生(男子)



菊地涼太くん
(松崎小5年)
-伏倉-



佐藤裕哉くん
(松崎小4年)
-伏倉-

第1区・第8区・第9区 中学生・ジュニアA・B(女子)



平野文珠さん
(松崎高2年)
-桜田-



高見育美さん
(下田高1年)
-道部-



佐野春奈さん
(松崎中3年)
-道部-



土屋あいかさん
(松崎中2年)
-江奈2-



山本典佳さん
(松崎中1年)
-桜田-

第5区・第7区・第10区 中学生・ジュニアA・B(男子)



大場康平さん
(下田高1年)
-伏倉-



船津慧悟さん
(松崎中3年)
-那賀-



竹内和樹さん
(松崎中2年)
-宮内-

第6区40歳以上(男女不問)



佐藤文彦さん
(稲生沢中教諭)
-雲見-



関俊也さん
(静岡学園3年)
-雲見-



関翔太さん
(松崎高2年)
-宮内-



竹内聡さん
(竹内園)
-宮内-



船津弘貴さん
(下田消防署)
-船田-



鈴木啓介さん
(松崎町役場)
-伏倉-



第15回大会松崎町チーム練習参加者(10月11日記録会にて)

まつぎきつ子通学合宿

松崎小学校の4年生から6年生までの希望者40人が参加して、10月2日から4日の2泊3日の日程で、松崎高校の宿泊施設「龍門館」にて、「まつぎきつ子通学合宿」を行いました。

1日目

初日は、夕食を各家庭で済ませてから龍門館へ集合し、開級式が行われました。

開級式では、サポーターとして子どもたちの活動を支援していただく皆様の紹介、通学合宿の目的や共同生活のルール等の説明の後、グループごとに自己紹介や翌日の夕食用食材の買い物相談が行われました。



グループ活動

2日目

2日目は、各家庭での生活より少し早起きをして、布団の整理や朝食作り、片付け、学校へ行くための身支度等を自分たちで行い、元気に登校しました。



龍門館から登校

授業終了後、子どもたちは、班ごとにサポーターの方と一緒に、予算内で夕食の材料やデザートを購入してから龍門館へ帰りました。

龍門館到着後、お風呂掃除、うわばき洗い、夕食の準備を、それぞれサポーターの方の指導を受けながら協力して家事を行いました。



お風呂掃除

夕食は、5班に分かれ、自分たちで買いそろえた食材でカレーを作りました。班ごとに工夫を凝らしたカレーができました。

夕食を済ませ、全員で片付けを終えると、2班に分かれ、地域の方の指導のもと、町のマスコットキャラクター「まっちー」をモチーフにした「いづこいし作り」を行いました。



「まっちー」のいづこいし作り

3日目

最終日となる3日目は、起床後、サポーターの方たちと一緒に朝食準備から始めました。みそ汁、スクランブルエッグ作りや配膳等、みんなで役割分担して家事を進めました。朝食の片付けが終わると、荷物の整理、布団干しをして、昼食のおにぎり作りを行いました。子どもたちは、苦戦しながらも、一生懸命におにぎりの形を整えました。



おにぎり作り

その後、スポーツ推進委員の方たちの指導のもと、サポーターの方たちと一緒にニュースポーツ大会を行い、昼食で自分たちが作ったおにぎりを食べ、折り紙を教わって交流を深めました。

参加した感想

・ 大きなお風呂をみんなで協力してきれいにできて、気持ちよかったです。
・ いらなくなった布でお皿の汚れをとってから洗うと、海や川が汚れないと知った。
・ サポーターの方から教わった料理のコツ等を家のお手伝いでいかしたい。

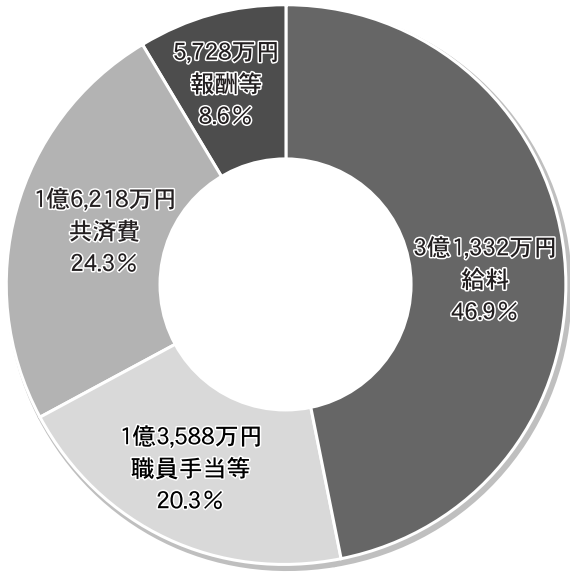
「通学合宿」では、年齢の異なる小学生が、家庭を離れた環境で、共同生活しながら登下校するものです。日常生活に必要な生活能力を習得することや、子どもの活動を地域の大人が支援することにより、交流を深め、地域と子ども・家庭をつなげることを目的としています。

「通学合宿」は、どなたが実施しても構いません。規模の要件もなくスポーツ団体、地域の仲良しグループ・子供会でも実施できます。県から補助金も出ます。興味・関心のある方は、ぜひお問い合わせください。

【問合せ】

教育委員会（42） 3971

平成25年度普通会計決算 人件費総額 6億6,866万円



町では、住民の皆様に行行政についての理解を深めていただくため、町職員の給与等の状況を公表しています。

町職員の給与は、国および他の市町村等、ならびに民間事業所の給与等を考慮して定めるよう地方公務員法に規定されています。

この人件費には、町職員に支払われる給与のほか、町議会議員や各種委員等の特別職

町職員給与等の状況

に支払われる給与、報酬も含まれています。

平成25年度普通会計決算に占める人件費の割合は17・0%で、内訳は左図に示すとおりです。

【問合せ】
総務課（42） 3963

◎職員の平均給与月額・平均年齢

一般行政職		技能労務職	
平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
306,033円	38歳 1月	276,976円	49歳 5月

(平成26年4月1日現在)

◎給与費等の状況（平成25年度普通会計決算）

職員数	給与費等				1人当たり給与費 (B/A)
	A	給料	職員手当	期末・勤勉手当	
84人	2億8,674万円	3,573万円	1億15万円	4億2,262万円	503万円

※特別職・臨時雇用分は含んでいません。

◎初任給

区分		金額
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円
採用後2年経過後の給料額	大学卒	184,200円
	高校卒	148,500円

(平成26年4月1日現在)

◎特別職の報酬

区分	月額	期末手当	年間支給額
給料	町長	給料月額×1.15 (役職加算)×3.95月分	10,124,010円
	副町長	給料月額×1.15 (役職加算)×3.95月分	8,188,537円
報酬	教育長	給料月額×1.15 (役職加算)×3.95月分	7,229,072円
	議長	給料月額×1.15 (役職加算)×3.05月分	4,233,547円
	副議長	給料月額×1.15 (役職加算)×3.05月分	3,225,560円
議員	187,000円		2,899,902円

(平成26年10月1日現在)

◎期末・勤勉手当

区分	6月	12月	計
期末	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉	0.675月分	0.675月分	1.35月分

(平成26年10月1日現在)

※役職により課長職15%、課長補佐・係長相当職10%、主任主査相当職5%が月額に加算されます。

◎普通会計職員の職員数

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	小計	技能労務職	合計
標準的な職名	主事 主事補	主任 主事	主任 主査	係長	課長 補佐	課長			
平成25年度	21人	11人	11人	15人	6人	9人	73人	12人	85人
平成26年度	20人	11人	14人	15人	5人	9人	74人	10人	84人

(各年度とも4月1日現在)

国民年金保険料は社会保険料控除の対象となります

年末調整や確定申告には、

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」

が必要です

国民年金保険料は社会保険料控除の対象となります。

国民年金保険料は、納付した全額が所得税および住民税(町県民税)の社会保険料控除の対象となります。

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、その年の1月1日から12月31日までの間に納付した国民年金保険料の額を証明する書類の添付が必要です。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を送付します。

このため、生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(ハガキ)が日本年金機構から11月上旬までに送付されます。

証明内容は、本年1月1日から9月30日までに納付され

た国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額です。

なお、10月1日から12月31日までの間に初めて国民年金保険料を納付する方については、翌年2月上旬と同様の証明書が送付されます。

年金受給者の皆様へ

『扶養親族等申告書』は

12月1日までに提出を

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。

課税対象となる受給者の皆様には、毎年11月上旬までに日本年金機構から『扶養親族等申告書』が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

また、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができます。

その際には、ご家族あてに送られた控除証明書を添付してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。

もし、提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますので、ご注意ください。

平成27年分「扶養親族等申告書」が送付される方

年 齢	対 象 者
65歳未満	年間の年金額が108万円以上の方
65歳以上	年間の年金額が158万円以上の方

なお、障害年金や遺族年金は課税されませんので、これらを受給している皆様には送付されません。

また、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

【問合せ】

三島年金事務所
055(973)1444

下田税務署からのお知らせ

年末調整等説明会

【対象】

法人および個人の白色申告者

【日時】

11月19日(水)

午後1時30分から午後3時30分

【場所】

環境改善センター文化ホール

青色申告決算等説明会

【対象】

個人の青色申告者

【日時】

11月20日(木)

①午前10時から正午

②午後1時30分から午後3時30分

※①と②は同じ内容です。

【場所】

下田市民文化会館大会議室

※平成26年分の青色申告決算

書用紙は、確定申告書用紙

等に同封されます。

※説明会に関する書類は、対象となる方に事前に送付します。当日必ず持参してください。不足する書類がある場合は説明会場、または下田税務署で配布します。

【問合せ】

下田税務署(22)0185

平成26年度上半期

棚田百笑くらぶ活動報告

棚田百笑くらぶでは、石部の棚田において、畦塗りからはじめ、田植え、草取り、稲刈り、畦切り等、昔ながらの伝統的な農作業を体験するとともに、生物の観察やかかしづくり、正月のお飾りづくり等、棚田に関するさまざまな体験を通して、自然のおもしろさや地元の歴史、文化、食を学んでいます。



畦塗り

【4月】畦塗り
4月の活動では畦塗りを行いました。腰をかがめ、重い鍬を持って行う作業は大変でしたが、田んぼの水が横から漏れないように、頑張って畦を作りました。

【5月】田植え

棚田の田植え祭に合わせてオーナー、トラストの皆様と一緒に田植えを行いました。棚田保存会の方たちが育ててくれた苗を丁寧に一列にそろえるように植えていきました。

【6月】ホタル観察会

常葉大学の教授である山田辰巳先生を講師に招き、ホタルの観察会を行いました。ホタルを見ながら、きれいな水がある所や人口の光が少ない所等、ホタルの居心地のいいすみを勉強し、どんな棚田にしていけばいいかをみんなで考えました。

【7月】水の学習

旧三浦小学校の教頭先生をしていただいた石田信稔さんを講師に、棚田の水や植物について勉強しました。実験を通して学習のほか、竹の水鉄砲や笹船を手づくりし、昔ながらの水遊びも体験しました。

【8月】刈り草片付け

畦の中の草取りを予定してい

ましたが、雨天により中止となりました。

【9月】かかしづくり

スズメやイノシシからお米を守るため、かかしづくりに挑戦しました。大人班と子ども班に分かれ、3体の素敵なかかしを作ることができました。



かかしづくり

【10月】稲刈り

10月は稲刈りを予定していましたが、雨天により中止となりました。

くらぶでは、今後も棚田のお米を使った料理教室や餅つき、稲わらを使った輪飾りづくり等、棚田に関する事業を子どもや保護者の方と一緒に進めていく予定です。

【問合せ】

企画観光課（42）3964

松崎文芸

俳句

田ん圃道話しかけそな案山子立つ	稲葉菊恵
山家の灯消えるばかりや秋深し	佐藤 享
秋深し視力をはかる眼鏡店	依田ふじ枝
合間よく栗置かれたる上り端	山本一詞
むかご飯働くだけの世に生きて	吉岡うた子
秋深む残りの暦予定書く	小林一男
傘二つ佇みかすむ秋の雨	鈴木すみ江
秋更くる短き電話ありにけり	佐伯重雄
秋日和会話のはずむ集会場	清水高子
雅なる白萩しだる通り門	石田 宏
富士山の様に濃からず海は秋	土屋規矩子
秋深し苔むす石の馬頭仏	細矢金治
巻網の漁火煌々と秋深む	夏目和子
深秋や転院の友便り無し	高橋信夫
	松田美智子

ふるさと納税へのご協力ありがとうございました

下記の方からふるさと納税をしていただきました。（順不同）

- 土屋秀一郎 様（下田市在住）
- 平松博幸 様（神奈川県在住）
- 目片誠一 様（滋賀県在住）
- 三本杉美奈子 様（東京都在住）

ありがとうございました。

町の人事について

《退職》9月30日付け

窓口税務課納税係
鈴木勇武

【問合せ】

総務課（42）3963

～まちのできごと～

9/28 第31回長八フェスティバル



伊豆の長八美術館周辺では、第31回長八フェスティバルが開催されました。会場には各種サービスコーナーが並び、ステージでは演芸が披露され、多くの来場者で賑わいました。

10/5 第27回町長杯地区対抗バレーボール大会



勤労者体育館では、第27回町長杯地区対抗バレーボール大会が開催されました。今大会は5チームが参加し、熱戦が繰り広げられた結果、岩科・石部チームが優勝しました。

10/4～5 棚田収穫祭



石部の棚田では、オーナーやトラスト会員等、2日間で約420人が参加し、収穫祭が開催されました。オーナーらは、地元の方の指導のもと、稲刈り作業に汗を流しました。

10/8 聖和保育園が稲刈り(福島県原町聖愛保育園との交流)



石部の棚田では、福島県の原町聖愛保育園との棚田を通じた交流の一環として、聖和保育園の園児たちが稲刈りを行いました。取れたお米は、原町聖愛保育園に贈られます。

新年度予算編成に向けて

9月には、商工会主催のピカ市や伊豆半島太鼓フェスティバル、運動会、長八まつりと毎週のようにどこかでイベントが開催され、秋空の下、賑わいを感じられました。

しかしながら、10月に入ると週末のたびに台風が近づきました。幸いにも、町内では台風による大きな被害はありませんでしたが、予定されていた雲見地区の海賊料理まつりが中止になったり、宿泊予約がキャンセルになったりと、観光関係者の皆様には大きな影響があったことと思います。

こうした自然災害の猛威に憂慮している中、松崎地区では、11月の秋まつりに向けた練習が各地区の公民館で行われています。

日を追うごとに上達する笛や太鼓の音色を聞き、地区の結びつきの強さを感じ、大変うれしく思います。

町長室からこんにちは ⑤9

こうした中で、町では来年度の予算編成に着手しています。来年度の予算編成にあたり、施策の優先順位を洗い直し、これまで以上に財政運営の合理化に努めつつ、メリハリのある予算にしたいと考えています。

その中で、最優先に取り組む施策として、町民の皆様様の生命と財産を守る地震津波対策を据えました。

また、「平成の花とロマンのふる里づくり」を基本理念とした、日本で最も美しい村にふさわしい独自性豊かなまちづくりを積極的に展開したいと考えています。

町民の皆様にも積極的にご意見をお寄せいただき、行政と町民の皆様が一体となった予算を編成していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

松崎町長
齋藤 文彦

町の人口と世帯

(平成26年9月30日現在)
()内は前月比

総人口	7,334人	(-16人)
男	3,489人	(-6人)
女	3,845人	(-10人)
世帯数	3,045戸	(-5戸)
転入	4人	転出 14人
出生	3人	死亡 9人

町の交通事故

平成26年9月発生分
()内は前年同月比

人身事故	4件	(+1)
物損事故	9件	(+1)
死者	0人	(±0)
傷者	5人	(±0)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
中村	佐藤新太郎	94	清 貴
櫻田	平野まさ子	91	昭 文
江奈2	長島美代子	90	伸 次
岩地	齋藤ゆき	92	懋 信
南区	森きく江	89	勝 実
道部	土屋はま子	92	貞 悦
江奈2	鈴木武男	86	久 雄
北区	石田元成	74	龍 士

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

(9月届出分)
戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
峰輪	未涼	女	山崎淳哉
雲見	湊人	男	鈴木辰徳
峰輪	勇太郎	男	太田勇作

広報まつねぎ
二〇一四年十一月一日発行
通刊 第六〇六号

千四〇三六六 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
五〇五〇四二一三九六四 五〇五〇四二一三二八三

ストップ!悪質商法被害

「あなたも賢い消費者に(34)」
「遠隔操作で行う
プロバイダ契約変更の勧誘」

最近、突然自宅等に電話をかけ、インターネットの利用状況について、「回線契約やプロバイダ契約はこの会社か」、「毎月いくらかの料金を払っているのか」等を聞いた上で、「今の契約よりも安くなる」等と告げて、プロバイダ契約の変更を勧誘するケースがあるようです。

これらの手口は、事業者が消費者のパソコンを遠隔操作してプロバイダを変えてしまおうといったもので、「勧誘で言っていた通りに料金は安くない」、「不要なオプション契約をさせられた」、「解約を申し出たら高額の違約金を請求された」といったトラブルが発生しています。

このような勧誘を受けた際に興味がないのであればその旨をはっきりと伝え、一方であれば、きちんと契約内容の書かれた画面の交付を求めましょう。
いざれにせよ、安易な申し込みは避けるべきです。



(文と絵) 司法書士 山田 茂樹
【問合せ】企画観光課(42) 3964

姉妹都市通信

帯広市から
豊かな農地から市民の森へ
帯広の森40周年

松崎町の皆様は、帯広の森をご存じですか。
青少年派遣団で帯広にお越しただいた方は散歩したことがあると思いますが、東京ドーム80個分以上の広大な面積の公園で、エゾモモンガやエゾサンショウウオ等の貴重な生き物が生息する、いのち豊かな森です。

その帯広の森が、造成開始から今年で40周年を迎えます。

もともと帯広の地は、カシワ、ハルニレ等がうっそうと茂る原生林でしたが、明治16年に依田勉三翁が率いる晩成社による開拓の鍬が入って以降、先人たちの苦勞により開墾され、十勝発展の基盤を支える豊かな農地となりました。

しかし、それは同時に自然の姿をとどめる場所が少なくなることを意味していました。そこで、開墾された土地に郷土の森をよみがえらせようと、昭和44年に帯広の森づくりが始まりました。



園路が整備された森の中は最高の散歩コースです

これまでの30回に及ぶ市民植樹祭には延べ15万人が参加する等、多くの市民の手により森づくりが進められ、もともと畑だったとは思えないような豊かな森林の景観が形成されています。
植樹後40年がたち、木々の成長とともに森林の美しさが増してくる時期となってきました。帯広にお立ち寄りいただいたら、ぜひ一度、市の名前を冠した森を歩いてみてください。

発行 静岡県松崎町 編集 企画観光課
印刷 尚山本印刷